

飯豊連峰保全連絡会 会則

(名称)

第1条 この会は「飯豊連峰保全連絡会」と称する。

(目的)

第2条 この会は飯豊連峰を愛する人たち、飯豊連峰に関わる人たち、飯豊連峰に登る人たちの協働により、人為的な影響で荒廃した自然を復元させ、原始性の高い飯豊連峰の自然が永続的に維持されるように、その保全活動を推進することを目的とする。

このため、飯豊連峰に関する様々な主体の保全活動が無秩序とならないよう、広範囲な関係者が様々な立場で連携・分担するための情報交換、意思疎通を図るものとする。

(事業)

第3条 この会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 連絡会議の開催
2. 飯豊連峰に関する情報収集、調査、計画
3. 関係者間の連絡調整
4. 荒廃箇所及び隣接箇所での保全作業の実施
5. 一般登山者への啓発や情報発信
6. 作業者の育成・作業体制の確立
7. 情報の記録・蓄積・評価
8. その他必要な事業

(会員要件)

第4条 会員は第2条の趣旨に賛同する個人・団体をもって構成する。

(会の構成)

第5条

1. この会に代表をおく。代表は会員の中より選任する。任期は3年間とし、代表にあったものがその職を退く場合、後任者の任期はその残任期間とする。
2. この会に幹事をおく。幹事は会員の中より選任する。任期は3年間とし、幹事にあったものがその職を退く場合、後任者の任期はその残任期

間とする。

3. この会に事務局をおく。事務局は会員の中より選任する。その他会員が共同事務局として行うことを妨げない。
4. 代表が必要と認めた場合は、本会に顧問を置くことができる。

(役割)

- 第6条
1. 代表は、会を代表し、会務を統括する。
 2. 幹事は、事務局の事務について助言を行う。
 3. 事務局は、連絡会に係る事務を行う。

(連絡会議)

- 第7条
- 連絡会議では次の事項について審議する。
1. 実施計画の策定
 2. 実施報告のとりまとめ
 3. 代表、幹事、事務局、顧問の選任
 4. 本会の会則の改廃

(連絡会議の開催)

- 第8条
1. 連絡会議は原則として6月と11月の年2回開催とする。6月会では会員の計画案を審議し実施計画を策定する。11月会では参加団体の実施報告をまとめるとともに、次年度実施計画案を策定する。
 2. その他、代表が必要と認めた場合に連絡会議を開催する。

(その他)

- 第9条
- この会則に定めるものの他、本会の運営について必要な事項は、代表が別に定める。

付則

この会則は平成20年2月23日から施行する。

飯豊連峰保全連絡会